

失敗しないための投資テクニック

上田 明

ルール1

**絶対に
損しないこと**

ルール2

**ルール1を
忘れないこと**



ゴールを設定して失敗しない投資計画を

目標例

60歳で3,000万円



資産シミュレーションを試みる

毎月3万円, 年利5%で
30年間積立できた場合...
29,129,052円

【参考】

過去30年間毎月3万円をS&P500総収益指数に
積立投資していたら約6.4倍に！(年利10%)

→積立した場合: 約7,041万円

→積立しなかった場合: 約1,092万円

引用: トウシル

楽天ポイントを賢く活用する

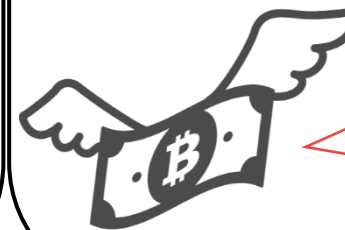
ポイ活・ポイント投資
を併用して塵積を狙う
1,165,474円

【参考】

ポイ活で2,000p/月×30年=60万円相当ポイント
ポイント運用で年利3%で運用した場合で試算。

税率メリットのある制度を利用する

NISAを利用して
利益を非課税にする



NISA以外では
利益の20.315%が
飛んでいく...

1

目的無しはNG！ 将来を見据えた計画をたてる

積立をするときに考えたいポイント
“選ぶ銘柄の組み合わせ”

参考にしてね

POINT 1

値動きの異なる商品を組み合わせると
利益を安定させられる！

[S&P500と金(ゴールド)
S&P500と高配当株

リスク
分散効果

高い

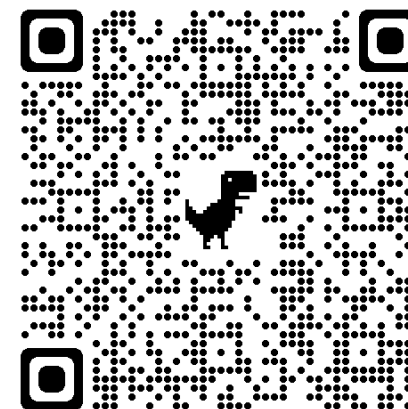
[S&P500と先進国株式
S&P500と全米株式
全米株式と全世界株式

リスク
分散効果

低い

出所：楽天証券資産づくり研究所

初心者に大人気！みんなが買ってる
米国株デビュー
銘柄ランキング



1

目的無しはNG！ 将来を見据えた計画をたてる

2024年から新NISAがスタート！

払わなくていいものは払わない！ 非課税制度で守りの資産形成を

	現在のNISA（～2023年）		新しいNISA（2024年～）	
	つみたてNISA （2018年創設）	一般NISA （2014年創設）	つみたて投資枠	成長投資枠
利用	選択制		併用可	
年間投資枠	40万円	120万円	120万円	① 240万円
非課税保有期間	20年間	5年間	② 無期限	
非課税保有限度額	800万円	600万円	③ 1,800万円（生涯投資枠）	1,200万円（内枠）
			※ 売却すると投資枠は翌年以降に再利用可能	
枠の再利用	不可		可	
口座開設期間	2023年まで		恒久化	
投資対象商品	長期の積立・分散投資に適した一定の投資信託（金融庁の基準を満たした投資信託に限定）	上場株式・投資信託等	長期の積立・分散投資に適した一定の投資信託（つみたてNISAの対象商品と同じ）	上場株式・投資信託等 整理・監理銘柄、信託期間20年未満、毎月分配型の投資信託及びデリバティブ取引を用いた一定の投資信託を除く
購入方法	積立のみ	スポット・積立	積立のみ	スポット・積立
対象年齢	18歳以上		18歳以上	

- ① 1年間に**新規投資できる金額が拡大**される！
→個別株に投資できる**“成長投資枠”**は
年間240万円投資可能！
- ② 非課税期間が**無期限**に！
- ③ 生涯上限が**1,800万円**と定められている
→ただし売却すれば、非課税投資枠が年間上限分復活！

楽天圏での最強投資方法を考えてみた

NISA×米国株でのこつこつ積立！ +aで楽天ポイント運用

来年2024年から新NISA開始！2023年中に作っておけば、今年の枠も使えて来年からは自動で新NISAが開設されます。キャンペーンも活用してお得にスタートしましょう😊

米株で積立したい方へ

米株積立デビュー+翌月の約定で
100万ポイント山分け!
【エントリー期間】
2023年9月1日(金)9:00～2023年11月30日(木)16:00

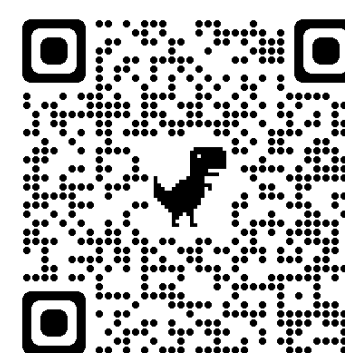
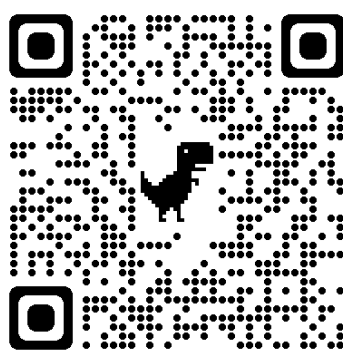
これからNISAを持つ方へ

2023年のうちに Let's NISA デビューキャンペーン
ボーナスを
選んで豪華賞品ゲット!
エントリー期間 2023年9月8日(金)16:00～2023年12月29日(金)16:00

つみたてNISAコース	一般NISAコース
10万ポイント 10名様	300万ポイント山分け 500名様

ポイント運用したい方へ

ユーザー数
1000万突破
ほったらかしで増えるかも!?
ポイント運用
START



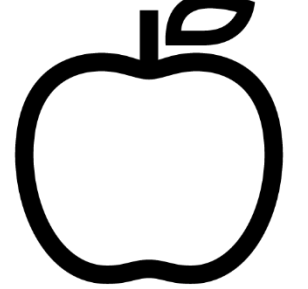
2

株価だけじゃない！ドルを持っておく重要性

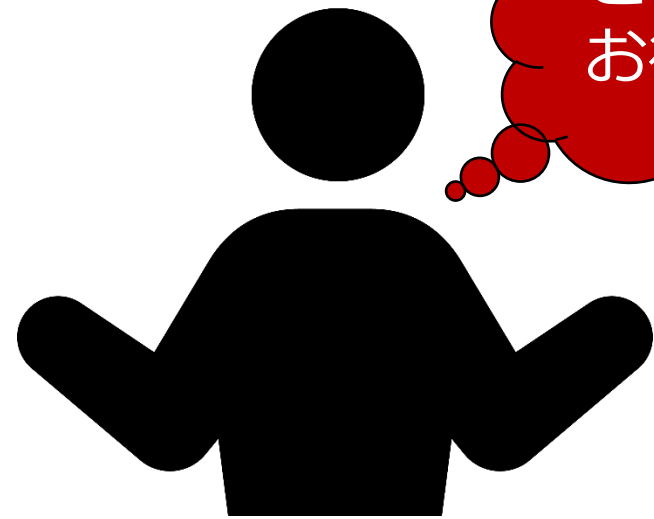
米国株は“ドル”で売られているため、
購入するときの“円”の価値が重要になる

株価

180ドル

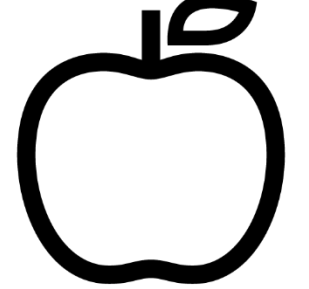


\$1=約132円



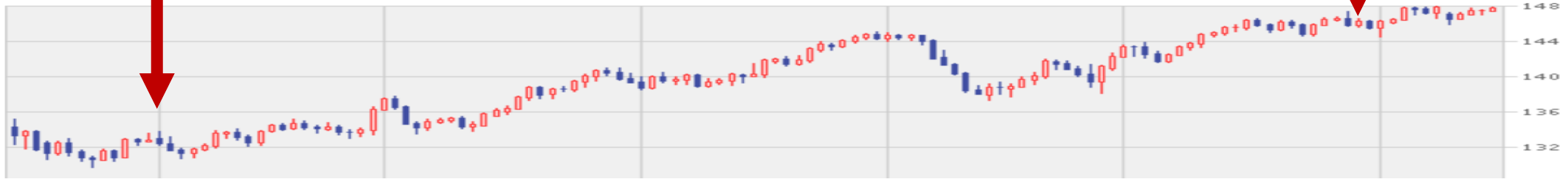
どっちが
お得??

170ドル



\$1=約140円

為替



2

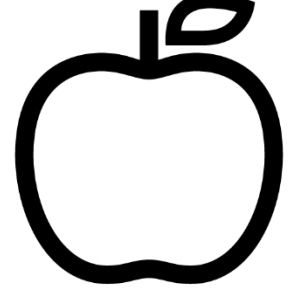
株価だけじゃない！ドルを持っておく重要性

	株価(ドル)	株数	為替レート	参考支払金(円)
4月	180	1	132	23,760
9月	170	1	140	23,800

※手数料は含めておりません



180ドル

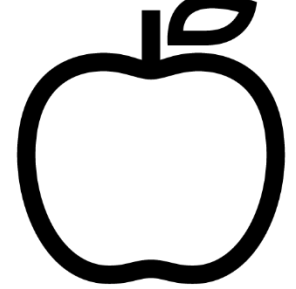


\$1=約132円



180ドルが買い！

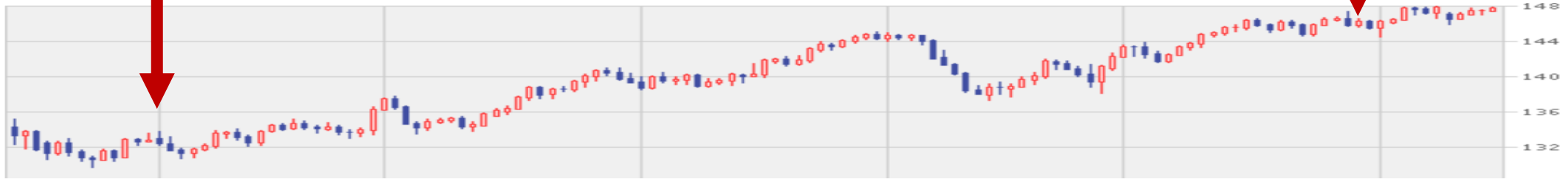
170ドル



\$1=約140円

株価

為替



4月

9月

“為替”と“株価”両方のタイミングを考慮するのは難しい
事前に円をドルに両替しておくのとタイミングを逃さない！！



日本円
両替
米ドル

為替手数料
キャッシュバック!

~~通常
25銭~~

実質
片道

3銭

エントリー要 対象期間: 2023年6月30日(金)16:00~2023年9月29日(金)16:00まで

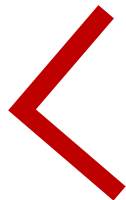


企業情報をチェックする

長期の視点で
企業価値を見る！
配当もポイント★



目先の暗い
ニュース



企業価値

長期連続で配当を増やしてきた“配当王”

KO
コカ・
コーラ

WMT
ウォル
マート

PEP
ペプシコ

ABBV
アッヴィ

JNJ
ジョンソン・
エンド・ジョ
ンソン

PG
プロクター・
アンド・ギャ
ンブル

その他の視点

- ・ 継続的に利益を生み出している企業
 - ・ 将来性のある業種からの連想
(例：AIなどから連想させてみる)
 - ・ 有能な経営者がいるか
- etc...

アップルの時価総額はトヨタの何倍でしょう？



VS.



※YouTubeのチャット欄でご回答ください！

1. 3倍

2. 5倍

3. 10倍以上

※2023年7月時点

投資をしている日本人はどれぐらいいる？

※YouTubeのチャット欄でご回答ください！

1. 2人に1人

2. 4人に1人

3. 10人に1人

※出所：野村アセットマネジメント
投資信託の関する意識調査 2021年

ご注意事項

本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。

本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なる場合がございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいませようをお願いいたします。

投資にかかる手数料等およびリスク

【外国株式等の取引にかかるリスク】

外国株式等は、株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、為替相場の変動等により損失（為替差損）が生じるおそれがあります。上場投資信託（ETF）は連動対象となっている指数や指標等の変動等、上場投資証券（ETN）は連動対象となっている指数や指標等の変動等や発行体となる金融機関の信用力悪化等、上場不動産投資信託証券（REIT）は運用不動産の価格や収益力の変動等により、損失が生じるおそれがあります。

【レバレッジ型、インバース型ETF及びETNのお取引にあたっての留意点】

上場有価証券等のうち、レバレッジ型、インバース型のETF及びETN（※）のお取引にあたっては、以下の点にご留意ください。

- レバレッジ型、インバース型のETF及びETNの価額の上昇率・下落率は、2営業日以上の場合、同期間の原指数の上昇率・下落率に一定の倍率を乗じたものとは通常一致せず、それが長期にわたり継続することにより、期待した投資成果が得られないおそれがあります。
- 上記の理由から、レバレッジ型、インバース型のETF及びETNは、中長期間的な投資の目的に適合しない場合があります。
- レバレッジ型、インバース型のETF及びETNは、投資対象物や投資手法により銘柄固有のリスクが存在する場合があります。詳しくは別途銘柄ごとに作成された資料等でご確認いただく、またはコールセンターにてお尋ねください。

※「上場有価証券等」には、特定の指標（以下、「原指数」といいます。）の日々の上昇率・下落率に連動し1日に一度価額が算出される上場投資信託（以下「ETF」といいます。）及び指数連動証券（以下、「ETN」といいます。）が含まれ、ETF及びETNの中には、原指数の日々の上昇率・下落率に一定の倍率を乗じて算出された数値を対象指数とするものがあります。このうち、倍率が+（プラス）1を超えるものを「レバレッジ型」といい、-（マイナス）のもの（マイナス1倍以内のものを含みます）を「インバース型」といいます。

【米国株式の信用取引にかかるリスク】

米国株式信用取引の対象となっている株式等の株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。米国株式信用取引は差し入れた委託保証金を上回る金額の取引をおこなうことができるため、大きな損失が発生する可能性があります。その損失額は差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。また、米国株式信用取引は外貨建てで行う取引であることから、米国株式信用取引による損益は外貨で発生します。そのため、お客様の指示により外貨を円貨に交換する際の為替相場の状況によって為替差損が生じるおそれがあります。

投資にかかる手数料等およびリスク

【外国株式等の取引にかかる費用】

〔現物取引〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

分類 取引手数料

米国株式 約定代金の0.495%（税込）・最低手数料：0米ドル・上限手数料：22米ドル（税込）

中国株式 約定代金の0.275%（税込）・最低手数料：550円（税込）・上限手数料：5,500円（税込）

アセアン株式 約定代金の1.10%（税込）・最低手数料：550円（税込）・手数料上限なし

※当社が別途指定する銘柄の買付手数料は無料です。

※米国株式の売却時は上記の手数料に加え、別途SEC Fee（米国現地取引所手数料）がかかります。詳しくは当社ウェブページ上でご確認ください。

※中国株式・アセアン株式につきましては、カスタマーサービスセンターのオペレーター取次ぎの場合、通常の手数料に2,200円（税込）が追加されます。

〔米国株式信用取引〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

取引手数料

約定代金の0.33%（税込）・最低手数料：0米ドル・上限手数料：16.5米ドル（税込）

※当社が別途指定する銘柄の新規買建または買返済時の取引手数料は無料です。

※売却時（信用取引の場合、新規売建/売返済時）は上記の手数料に加え、別途SEC Fee（米国現地取引所手数料）がかかります。詳しくは当社ウェブページ上でご確認ください。

- 米国株式信用取引には、上記の売買手数料の他にも各種費用がかかります。詳しくは取引説明書等をご確認ください。
- 米国株式信用取引をおこなうには、委託保証金の差し入れが必要です。最低委託保証金は当社が指定する30万円相当額、新規建て時に最低必要な委託保証金率は50%、委託保証金最低維持率（追証ライン）が30%です。委託保証金の保証金率が30%未満となった場合、不足額を所定の時限までに当社に差し入れていただき、委託保証金へ振替えていただくか、建玉を決済していただく必要があります。

ETF/ETNのリスク（抜粋）

【複雑な商品設計のETF/ETNについての注意点】

ETF/ETNの中には、ボラティリティ指数先物を対象としたETF/ETNやカバードコール戦略を取り入れたETF/ETNなど、先物取引やオプション取引を組み入れている場合があります。そのようなETF/ETNは、先物のルールによる価格変動、対象指数等そのものの急激な値動き等によって想定外の値動きをする場合があります。

また、レバレッジ型ETF/ETNやインバース型ETF/ETNは、原指標の日々の変動率に一定の倍数を乗じて算出されるレバレッジ型指標に連動するよう運用されます。そのため、値動きや想定されるリターンは、通常のETF/ETNとは異なる特性を有しています。

複雑な商品設計のETF/ETNに投資される際は、商品設計を開示書類等でご確認していただき、十分ご理解していただいた上で投資をしてください。

【ETFにおける信用リスク】

リンク債型ETFやOTCデリバティブ型ETFなどにおいては、ETFが投資に用いるリンク債の発行体またはETFのOTCデリバティブ取引の相手方の財務状況の悪化などにより基準価額が大きく下落する信用リスクが存在します。これらのETFの投資にあたっては、商品設計を予めご確認ください。

【ETN発行体の信用リスク】

ETNは、裏付となる資産を保有せず、発行体となる金融機関の信用力をもとに価格が特定の指標に連動することを保証する債券です。そのため、発行体の倒産や財務状況の悪化、信用格付の引き下げ等の影響により、ETNの価格が下落または無価値となる可能性、また、償還時に発行体が償還金額を支払わない、または支払うことができない可能性があります。このような結果、損失が生じる可能性があります。

【早期償還等のその他のリスク】

市場動向の急変時や資産総額が小さくなった場合など、管理会社等が運用の継続が困難であると判断した場合は、運用を終了し、繰り上げ償還をする可能性があります。取引所が定める上場廃止基準に該当した場合は、上場廃止となる可能性があります。

詳細は、当社HPの「ETF/ETNのリスク」をご覧ください。

Rakuten 楽天証券